

# 城北まちづくり通信

2020/07/30

3号

城北まちづくり協議会  
事務局：城北地区公民館

元気で、楽しく、心地よく、住んでよかったと実感できる城北へ！

91名の方が、集団検診(7月21日【火】)を受けました。当日は、検診車バス2台を公民館玄関に横付けし、十分なスペースを確保した上で運営されました。コロナ禍の最中でもあり、細心の注意を払っての実施となり、企画、担当部局との折衝、当日の手配等、福祉・健康部、健康づくり推進員のみなさんには大変お世話になりました。



当日は、広いロビーフロアで検温と受付をした後、仕切りを取り去った5室(和室・会議室①~④)で、3密を避けて実施しました。健診人数を考慮して予め健診時間帯を2ブロックに分けたことと、受診者の動線を配慮したことで、昨年よりも多い受診者でしたが、午前中には終了し撤去作業もスムーズに進みました。



後日、健診結果説明会が開催されます。

## 健診結果説明会

■日時：令和2年9月10日13:30~15:30

■場所：城北地区公民館

■内容

□講話：①健診結果の見かた(保健師)

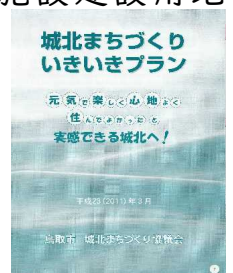
②生活習慣病予防の食事(管理栄養士)

□個別相談(希望者)

ところで、新公民館建設にあたっては、「城北まちづくり協議会(2011年3月発足)」が中心となって推進してきました。発足時より、住民活動の拠点施設建設用地として旧鳥取警察署跡地の取得・活用を市に要望するとともに、地域組織と連携協議し地域が一体となって取り組んできました。用地の取得が軌道に乗った平成28年2月からは、44名の委員を委嘱し、坂田健治氏を委員長に『複合施設建設検討委員会』を発足させ、実務を入江敏夫氏が一手に担いました。

50年先までの施設活用ビジョンを検討し、鳥取市担当部局との折衝会議、隣接する青葉町3丁目住民への説明会、城北保育園保護者説明会、信号機設置署名活動等を企画し実施してきました。その間、何度となく難題に直面しましたが、城北地区住民の幸せを願い、多くの方の貴重な時間とエネルギーによって、今、こうして住民活動の拠点施設として建設されました。

今後は、施設に息を吹き込み、生きて働く施設となるよう、みなさんの知恵と力を結集する取り組みを進めます。



【鳥取県版新型コロナ警報】



陽性患者の発生に伴い鳥取市コロナシグナルが発令されました！！

【城北地区の行事・会議等のお知らせ】

\*鳥取市関係部局、城北小学校等と協議の上、次のように決定しました。

- 8月2日【日】 青少年ラジオ体操 : 中止
- 8月6日【木】 城北文化祭実行委員会 : 8月17日に延期
- 8月8日【土】 新公民館「竣工式」 : 中止

8月12日まで